北海道博物館　第３期中期目標・計画

（素案）（やさしい版）

１　計画の名前は何ですか？

「北海道博物館第３期中期目標・計画」といいます。

２　計画の期間は？

令和７年（2025年）４月から令和１２年（2030年）３月までの５年間です。

３　どういう計画ですか？

北海道博物館が、令和７年（2025年）４月からの５年間で取り組むべき活動（どういうことを目標にして、どんなことをやっていくのか）を書いた計画です。

「北海道博物館」ってどんなところ？
札幌市内にある博物館で、北海道の自然・歴史・文化のことがわかります。愛称は「森のちゃれんが」です。

４　なぜ計画を新しくするの？

新しい計画を作る時期になったので、今の社会の状況などにあわせて、計画の内容を新しくするものです。

５　どんな内容が書かれているの？

博物館が計画の期間内で取り組んでいくことが書かれています。
例えば、次のとおりです。

項目	目標の主な内容
① 資料の収集・保存と利活用	お家のパソコンやスマートフォンを使って見ることができる、博物館にあるモノ（資料）の数を増やします。

② 展示	いろいろな情報を充実させたり、外国の人や目が見えない人にもわかりやすい展示を行います。
③ 調査研究	北海道の自然・歴史・文化に関する調査研究を進め、研究してわかったことを発表して、みなさんにお知らせします。
④ 教育普及事業	子ども向けや体験型のイベントなど、いろいろな人が楽しめる行事を行います。 たくさんの人に参加してもらえるよう、インターネットでも参加できるイベントを増やします。
⑤ 野幌森林公園エリアの活用と整備	北海道博物館がある、野幌森林公園の全体をもっと皆さんに知ってもらい、使ってもらえるような取組を進めます。
⑥ 広報	インターネットで見られることを、いまよりも多く増やしたり、いろいろな国の言葉で読んでもらえるようにします。

6　意見の出し方は？

スマートフォンやパソコンなどから簡単に意見が出せます。

URL　https://www.harp.lg.jp/v1U9Jokv

ここからも応募できます→